

第 27 回 共同実施事業管理委員会 東京都作業部会
議事要旨

日時：平成 31 年 3 月 20 日（水）14:30～16:30

会場：東京都庁第一本庁舎 33 階南側 E 会議室

1 開会

2 議事

(1) 仮設オーバーレイ整備の工事発注について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の 4 点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・今回発注の仮設オーバーレイ整備業務は全て特別契約なのか。
⇒アクアティクスセンター、辰巳国際水泳場は特別契約だが、その他は一般競争入札。
- ・なぜ当初の契約上限額を超えたのか。
⇒既存の仮設を使用して再利用する想定だったが、実際には国内に既存のものがなく新調する場合や、外国の既存の仮設を利用する場合でも、首都圏に設置や撤去が可能な事業者がなく地方の事業者をお願いすることになり、宿泊費や交通費が上乘せされたため、想定よりも経費が増加した。
- ・実施設計を進めながら、引き続きコスト縮減を図っていくとのことだが、今後の見通しはいかがか。
⇒関係 FA と協議しつつ、運営上支障のない範囲での基準の見直しなどについて、議論の余地はあると考える。

(2) 仮設オーバーレイ等に係るプロジェクトマネジメント業務委託について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の 4 点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・委託の成果をどのように評価するのか。
⇒東京大会は、これまでに前例のない40か所以上の仮設建築物を、同時期に工事・メンテナンス・撤去する必要があるが、昨年4月に予定通り入札を開始したことや遅滞なくプロジェクトが進んでいるということ等をこれまでも評価してきた。また、ステークホルダーからの要請や申請を提出する際の検討などについて、迅速に対応していることも評価の対象としてきた。以上のようなプロジェクトや手続きの円滑化等を含めた観点から評価を行う予定。

(3) IBC/MPC 整備工事の契約変更について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の4点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・このような集約化の取組を他にも適応できる見込みはあるか。
⇒例えば、各会場のオリンピックファミリー用諸室とIFラウンジをまとめる、ワークフォースの諸室をロールカーテンや仕切りで対応するなどが考えられる。
- ・こうした取組を、他にも活かしてほしい。

(4) 選手村の家具・什器・備品等の発注について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の4点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・レンタルになるのか。
⇒レンタルだけに絞らない。持続可能性の配慮や後利用も含めて総合評価で審査する。
- ・大量の備品を利用することになるが、処分の仕方についても配慮が必要。
- ・大会期間中の補修管理は、選手村に委託業者が常駐し対応に当たるのか。
⇒備品が壊れた場合や不具合が出た場合に来てもらうことを検討している。

- ・ 緊急性がある場合も想定し、24 時間体制をとるのか。
⇒すぐに対応できる体制を考えたい。
- ・ 選手の体格により必要なサイズなど異なる場合もあるが、その点は考慮しているのか。
⇒過去大会を視察してサイズを決めている。アクセシビリティガイドラインに則り、車いすの方なども使いやすいという視点でオリパラ共通で使用できるよう配慮し、備品関係の調達を行う。
- ・ 家具や家電製品は別に委託した方が低廉になるということはあるか。
⇒家電はパートナー企業があるので別になる。本委託は家具中心。
- ・ 家電の設置・撤去・保守管理もパートナー企業か。
⇒そのとおり。

3 意見交換 特になし

4 閉会